

2.7.4 付表 1

米国の 021-009 試験でみられた死亡例

米国の 021-009 試験でみられた死亡例

試験番号	症例番号	体重 (kg)	身長 (cm)	手術の理由	合併症及び既往歴	総投与量 (mg/kg)	経緯	関連性
021-009	202	61.0	170.2	のう胞肝	腹水 肝ヘルニア	0.6	症例番号 202 (肝機能障害群) は、54 歳、ASA 分類 Class 2、アジア人男性で、肝臓の左葉の腫瘍のため開腹術と LeVein シヤントの挿入のため約 3 時間の手術が行われた。被験者はイソフルラン投与後 48 分に Org 9426 0.6 mg/kg を単回静脈内投与された。Org 9426 の作用持続時間は 64 分であった。T ₁ が 25% から 75% 及び T ₁ が 10% から 90% への自然回復時間はそれぞれ 33 分と 55 分であった。ネオスチグミンとグリコピロレートが T ₁ 及び TOFR が 100% の時に投与された。拮抗剤投与後 12 分・覚醒前 5 分・回復室入室前 10 分に抜管された。手術中の推定の出血量は約 250 mL であった。Org 9426 の総投与量は 0.6 mg/kg であった。手術中及び手術後において臨床的に意味のある循環器系及び呼吸器系あるいはヒスタミン遊離に関連した症状はなかった。被験者は、家族の手助けを受け自殺し、手術後 20 日に死亡した。死因は多数の刺創によるものであった。	関連なし
021-009	205	110.0	170.0	大腿骨骨折	肝硬変 股関節骨折 股関節整復術 脾臓摘出	0.6	症例番号 205 (肝機能障害群) は、47 歳、ASA 分類 Class 3、白人女性で、大腿骨骨折のため股関節修復術が手術時間約 4.5 時間で行われた。被験者は理想体重よりも 80.1% 重く肥満に分類された。被験者はイソフルラン投与後 125 分に Org 9426 0.6 mg/kg を単回静脈内投与された。Org 9426 の作用持続時間は筋弛緩モニターの故障のため測定できなかった。ネオスチグミンとグリコピロレートが Org 9426 投与後約 2 時間に投与された。被験者は拮抗剤投与後 10 分に回復室に搬入され、その 15 分後に抜管された。追加の拮抗剤投与は必要とされず、回復室搬入と同時に回復した。手術中、循環血液量の減少のため、心拍数 120 bpm 以上 (138 bpm) と収縮期血圧 80 mmHg 以下 (75 mmHg) の事象がみられ、エフェドリンと輸液が投与された。手術中、重篤な凝血異常による極度の出血 (3600 mL) がみられ、手術後に呼吸困難、頻呼吸、血中酸素減少となり、再挿管された。治験責任医師は血小板数減少と脾機能亢進による臨床的に意味のある臨床検査値異常を報告している。意味のある術後合併症がいくつかみられた。循環血液量減少による心拍数 120 bpm 以上 (128 bpm) と収縮期血圧 80 mmHg 以下 (77 mmHg) の事象がみられた。被験者は循環器系の薬剤は投与されなかったが、新鮮凍結血漿、クリスタロイド、PRBC が投与された。被験者は凝血異常による持続性の出血があり、術後 7 日で死亡した。死亡の主な要因は、肝障害、重篤な凝血異常、呼吸困難症、不整脈、敗血症であった。有害事象の死亡と凝血異常は治験責任医師により治験薬と関連があるとは考えられないと判断された。治験責任医師は、凝血異常はこの種の手術ではまれではないとコメントしている。Org 9426 の総投与量は 0.6 mg/kg であった。	関連なし

2.7.4 付表 2

臨床検査値の基準値及び安全域

臨床検査値の基準値及び安全域（基準値は㈱三菱化学 BCL の値、安全域はオルガノンが設定した値）

試験番号			71101, 71102, 71103				9903				
臨床検査項目		単位	安全域 下限	基準値 下限	基準値 上限	安全域 上限	安全域下限	基準値下限	基準値上限	安全域上限	
血液学的検査	ヘモグロビン	男性	g/L	115	135	175	200	115	135	175	200
		女性	g/L	95	115	150	200	95	115	150	200
	ヘマトクリット	男性	%	37.0	39.7	52.4	60.0	37.0	39.7	52.4	60.0
		女性	%	32.0	34.8	45.0	60.0	32.0	34.8	45.0	60.0
	赤血球数**	男性	10 ¹² /L	3.00	4.30	5.70	6.50	3.00	4.30	5.70	6.00
		女性	10 ¹² /L	3.00	3.80	5.00	6.50	3.00	3.80	5.00	6.00
	白血球数		10 ⁹ /L	2.800	3.300	9.000	16.000	2.800	3.300	9.000	16.000
	血小板数		10 ⁹ /L	75	140	340	700	75	140	340	700
	好塩基球		%	—	—	—	—	0.0	0.0	2.0	6.0
	好酸球		%	—	—	—	—	0.0	0.0	8.0	10.0
リンパ球		%	—	—	—	—	15.0	18.0	49.0	65.0	
単球		%	—	—	—	—	0.0	2.0	10.0	15.0	
好中球		%	—	—	—	—	15.0	40.0	75.0	90.0	
血液生化学検査	ALP*		U/L	0	100	325	975	0	90	270	810
	総ビリルビン		μmol/L	0	3.42	18.81	34.00	0	3.42	18.81	34.00
	Na		mmol/L	123.3	137.0	147.0	161.7	123.3	137.0	147.0	161.7
	K		mmol/L	3.15	3.50	5.00	5.50	3.15	3.50	5.00	5.50
	Cl		mmol/L	88.2	98.0	108.0	118.8	88.2	98.0	108.0	118.8
	Ca		mmol/L	1.89	2.10	2.60	2.86	1.89	2.10	2.60	2.86
	総コレステロール**		mmol/L	0	3.108	5.672	6.500	2.486	3.108	5.672	6.810
	総蛋白		g/L	53.6	67.0	83.0	99.6	53.6	67.0	83.0	99.6
ASAT		U/L	0	10	40	120	0	10	40	120	

9903 試験と 71101, 71102, 71103 試験で基準値、安全域が異なるのは、*ALP：㈱三菱化学 BCL の基準値が変わったため、**赤血球数、総コレステロール：オルガノンの安全域を決める基準が変わったため、9903 試験だけの測定項目についても基準値及び安全域を記載したが、以下の付表 4 でこれら測定項目についてのシフトテーブルは作成していない。

臨床検査値の基準値及び安全域（基準値は㈱三菱化学 BCL の値、安全域はオルガノンが設定した値）（続き）

試験番号			71101, 71102, 71103				9903				
臨床検査項目		単位	安全域 下限	基準値 下限	基準値 上限	安全域 上限	安全域下限	基準値下限	基準値上限	安全域上限	
血液生化学検査	ALAT		U/L	0	5	45	135	0	5	45	135
	クレアチニン	男性	μmol/L	0	70.72	114.92	177.00	0	70.72	114.92	177.00
		女性	μmol/L	0	53.04	97.24	177.00	0	53.04	97.24	177.00
	尿素窒素		mmol/L	0	2.856	8.211	10.700	0	2.856	8.211	10.700
	アルブミン		g/L	—	—	—	—	30.4	38.0	53.0	63.6
	直接ビリルビン		μmol/L	—	—	—	—	0	0	8.55	12.0
	CPK	男性	U/L	—	—	—	—	0	60.0	270.0	540.0
		女性	U/L	—	—	—	—	0	40.0	150.0	300.0
	γ-GTP		U/L	—	—	—	—	0	0	60.0	180.0
	血糖		mmol/L	—	—	—	—	3.108	3.885	6.050	7.26
	LDH		U/L	—	—	—	—	0	250.0	420.0	1260.0
	P		mmol/L	—	—	—	—	0.727	0.808	1.454	1.60
尿酸	男性	μmol/L	—	—	—	—	0	226.024	446.10	625.0	
	女性	μmol/L	—	—	—	—	0	142.752	344.984	500.0	

9903 試験と 71101, 71102, 71103 試験で基準値、安全域が異なるのは、*ALP：㈱三菱化学 BCL の基準値が変わったため。**赤血球数、総コレステロール：オルガノンの安全域を決める基準が変わったため。9903 試験だけの測定項目についても基準値及び安全域を記載したが、以下の付表 4 でこれら測定項目についてのシフトテーブルは作成していない。

2.7.4 付表 3

臨床検査値のシフトテーブル
(71101, 71102, 71103 試験)

2.7.4 付表 3

ヘモグロビン（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	6 (11)	6 (11)	3 (5)		
基準値	1 (2)	12 (22)	27 (49)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘモグロビン（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	4 (25)	1 (6)			
基準値		3 (19)	8 (50)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘモグロビン（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=52） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (2)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (2)	2 (4)			
基準値	1 (2)	17 (33)	30 (58)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘモグロビン（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=10） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (10)	1 (10)			
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (20)	1 (10)		
基準値		2 (20)	3 (30)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘモグロビン（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=29） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (3)	1 (3)			
安全域下限を超え 基準値下限以下	2 (7)	3 (10)			
基準値		4 (14)	18 (62)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

ヘマトクリット（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	3 (5)	2 (4)	1 (2)		
安全域下限を超え 基準値下限以下	4 (7)	3 (5)	1 (2)		
基準値	7 (13)	7 (13)	27 (49)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘマトクリット（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	3 (19)	1 (6)			
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (6)				
基準値	1 (6)	1 (6)	8 (50)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (6)		
安全域上限以上					

ヘマトクリット（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 未満 (n=52) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	2 (4)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	2 (4)		1 (2)		
基準値	4 (8)	11 (21)	32 (62)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘマトクリット（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 以上 (n=10) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	3 (30)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (10)				
基準値	1 (10)	1 (10)	4 (40)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ヘマトクリット（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量：0.25 mg/kg 未満 (n=29) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	3 (10)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	3 (10)	2 (7)			
基準値	1 (3)	3 (10)	17 (59)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

赤血球数（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (2)	14 (25)	3 (5)		
基準値		14 (25)	22 (40)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)		
安全域上限以上					

赤血球数（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		1 (6)			
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (6)	3 (19)			
基準値		3 (19)	7 (44)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (6)		
安全域上限以上					

赤血球数（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=52） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (2)	9 (17)			
基準値	1 (2)	14 (27)	26 (50)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)		
安全域上限以上					

赤血球数（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=10） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		1 (10)			
安全域下限を超え 基準値下限以下		3 (30)			
基準値		2 (20)	4 (40)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

赤血球数（その5） 挿管用量：ペクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=29） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (3)	4 (14)			
基準値		6 (21)	17 (59)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (3)		
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

白血球数（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				7 (13)		1 (2)
基準値				24 (44)	20 (36)	1 (2)
基準値上限以上 安全域上限未満					2 (4)	
安全域上限以上						

白血球数（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下				1 (6)		
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値				4 (25)	10 (63)	1 (6)
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

白血球数（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=52） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下				1 (2)		
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値				21 (40)	24 (46)	2 (4)
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (2)	1 (2)	1 (2)
安全域上限以上						1 (2)

白血球数（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=10） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値				2 (20)	8 (80)	
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

白血球数（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=29） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				2 (7)		
基準値				12 (41)	15 (52)	
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

2.7.4 付表 3

血小板数（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下			1 (2)		
安全域下限を超え 基準値下限以下		3 (5)	1 (2)		
基準値		2 (4)	47 (85)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)		
安全域上限以上					

血小板数（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (6)				
基準値		3 (19)	11 (69)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (6)	
安全域上限以上					

血小板数（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=52） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (2)				
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (4)			
基準値		2 (4)	46 (88)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)		
安全域上限以上					

血小板数（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=10） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			10 (100)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

血小板数（その5） 挿管用量：ペクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=29） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			27 (93)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (3)	1 (3)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

ALP (その1) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		1 (2)	52 (95)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)	1 (2)	
安全域上限以上					

ALP (その2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (6)		
基準値		1 (6)	13 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (6)	
安全域上限以上					

ALP (その3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=53) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		6 (11)	46 (87)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (2)	
安全域上限以上					

ALP (その4) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=11) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		1 (9)	10 (91)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ALP (その5) 挿管用量 : ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量 : 0.25 mg/kg 未満 (n=30) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (7)			
基準値		1 (3)	25 (83)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (3)	1 (3)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

総ビリルビン（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (2)	2 (4)		
基準値		2 (4)	41 (75)	7 (13)	
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)	1 (2)	
安全域上限以上					

総ビリルビン（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		1 (6)	13 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (6)	1 (6)
安全域上限以上					

総ビリルビン（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 未満 (n=53) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		3 (6)			
基準値		1 (2)	37 (70)	4 (8)	
基準値上限以上 安全域上限未満			3 (6)	5 (9)	
安全域上限以上					

総ビリルビン（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 以上 (n=11) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (9)	1 (9)		
基準値		1 (9)	6 (55)	1 (9)	
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (9)	
安全域上限以上					

総ビリルビン（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量：0.25 mg/kg 未満 (n=30) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (3)			
基準値		1 (3)	27 (90)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (3)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

Na (その 1) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (2)	2 (4)		
基準値		1 (2)	8 (15)	43 (78)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Na (その 2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				2 (13)		
基準値				14 (88)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Na (その 3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=53) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (2)	1 (2)		
基準値			6 (11)	45 (85)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Na (その 4) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=11) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (9)	1 (9)		
基準値				9 (82)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Na (その 5) 挿管用量 : バクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量 : 0.25 mg/kg 未満 (n=30) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				1 (3)		
基準値			5 (17)	24 (80)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

2.7.4 付表 3

K (その 1) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (2)	4 (7)		
基準値			3 (5)	46 (84)		1 (2)
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

K (その 2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (6)		2 (13)		
基準値				13 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

K (その 3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=53) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (2)	3 (6)		
基準値			4 (8)	43 (81)	1 (2)	
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (2)		
安全域上限以上						

K (その 4) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=11) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値				11 (100)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

K (その 5) 挿管用量 : ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量 : 0.25 mg/kg 未満 (n=30) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			3 (10)	27 (90)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

2.7.4 付表 3

CI (その1) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				1 (2)		
基準値		1 (2)	1 (2)	46 (84)	3 (5)	
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (2)	2 (4)	
安全域上限以上						

CI (その2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				1 (6)		
基準値				13 (81)	2 (13)	
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

CI (その3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=53) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			2 (4)	50 (94)	1 (2)	
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

CI (その4) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=11) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				2 (18)		
基準値				8 (73)		
基準値上限以上 安全域上限未満					1 (9)	
安全域上限以上						

CI (その5) 挿管用量 : ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量 : 0.25 mg/kg 未満 (n=30) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			2 (7)			
基準値			1 (3)	27 (90)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

2.7.4 付表 3

Ca (その 1) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=55) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (2)	1 (2)	1 (2)		
基準値		2 (4)	10 (18)	40 (73)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Ca (その 2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=16) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (6)			
基準値		2 (13)	3 (19)	10 (63)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Ca (その 3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 未満 (n=53) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下			2 (4)	1 (2)		
基準値		1 (2)	13 (25)	36 (68)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

Ca (その 4) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量 : 1.5 mg/kg 以上 (n=11) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下			1 (9)			
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			4 (36)	5 (45)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (9)		
安全域上限以上						

Ca (その 5) 挿管用量 : ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量 : 0.25 mg/kg 未満 (n=30) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			7 (23)	23 (77)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

2.7.4 付表 3

総コレステロール（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (2)			
基準値		4 (7)	36 (65)	1 (2)	
基準値上限以上 安全域上限未満			5 (9)	2 (4)	
安全域上限以上			3 (5)	1 (2)	2 (4)

総コレステロール（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		6 (38)	9 (56)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					1 (6)

総コレステロール（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=52） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		3 (6)	35 (67)		
基準値上限以上 安全域上限未満			5 (10)	2 (4)	1 (2)
安全域上限以上			2 (4)	3 (6)	1 (2)

総コレステロール（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg, 総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=11） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (9)			
基準値		2 (18)	7 (64)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上			1 (9)		

総コレステロール（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg, 総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=30） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			18 (60)		
基準値上限以上 安全域上限未満			9 (30)		
安全域上限以上				1 (3)	2 (7)

2.7.4 付表 3

総蛋白（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	5 (9)	18 (33)	1 (2)		
基準値	2 (4)	21 (38)	7 (13)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)		
安全域上限以上					

総蛋白（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (6)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	4 (25)	2 (13)			
基準値	1 (6)	6 (38)	2 (13)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

総蛋白（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=53） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	5 (9)	10 (19)	1 (2)		
基準値	1 (2)	27 (51)	8 (15)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)		
安全域上限以上					

総蛋白（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=11） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (9)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	2 (18)	3 (27)			
基準値		4 (36)	1 (9)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

総蛋白（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=30） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		5 (17)			
基準値		21 (70)	4 (13)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

ASAT（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (2)			
基準値		1 (2)	47 (85)	5 (9)	1 (2)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ASAT（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			13 (81)	2 (13)	1 (6)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ASAT（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=53） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (4)	2 (4)		
基準値			44 (83)	4 (8)	1 (2)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ASAT（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=11） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (9)			1 (9)
基準値			9 (82)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ASAT（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=30） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			25 (83)	1 (3)	
基準値上限以上 安全域上限未満			3 (10)	1 (3)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

ALAT（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		2 (4)	46 (84)	4 (7)	1 (2)
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)	1 (2)	
安全域上限以上					

ALAT（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		1 (6)	13 (81)	1 (6)	1 (6)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ALAT（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=53） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			47 (89)	3 (6)	
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (2)	2 (4)	
安全域上限以上					

ALAT（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=11） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (9)			1 (9)
基準値			9 (82)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ALAT（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=30） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			24 (80)	1 (3)	
基準値上限以上 安全域上限未満			2 (7)	3 (10)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

クレアチニン（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		15 (27)	4 (7)		
基準値		7 (13)	28 (51)	1 (2)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

クレアチニン（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		4 (25)	3 (19)		
基準値		1 (6)	7 (44)	1 (6)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

クレアチニン（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=53） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		8 (15)	4 (8)		
基準値		8 (15)	32 (60)	1 (2)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

クレアチニン（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=11） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (18)	2 (18)		
基準値		1 (9)	6 (55)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

クレアチニン（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=30） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		5 (17)	3 (10)		
基準値		2 (7)	18 (60)	1 (3)	
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (3)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 3

尿素窒素（その1） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=55） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		7 (13)	2 (4)		
基準値		10 (18)	36 (65)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

尿素窒素（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=16） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		3 (19)			
基準値		3 (19)	10 (63)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

尿素窒素（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 未満（n=53） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (4)	2 (4)		
基準値		6 (11)	43 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

尿素窒素（その4） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg，総投与量：1.5 mg/kg 以上（n=11） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (18)	2 (18)		
基準値		3 (27)	4 (36)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

尿素窒素（その5） 挿管用量：ベクロニウム 0.1 mg/kg，総投与量：0.25 mg/kg 未満（n=30） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		4 (13)	1 (3)		
基準値		5 (17)	19 (63)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (3)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

臨床検査値のシフトテーブル (9903 試験)

2.7.4 付表 4

ヘモグロビン（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		1 (5)				
安全域下限を超え 基準値下限以下			2 (10)			
基準値			5 (25)	12 (60)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

ヘモグロビン（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		2 (7)				
安全域下限を超え 基準値下限以下		3 (11)	3 (11)	1 (4)		
基準値			7 (26)	11 (41)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

ヘモグロビン（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（％）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		1 (3)				
安全域下限を超え 基準値下限以下			7 (23)			
基準値		1 (3)	7 (23)	14 (45)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (3)		
安全域上限以上						

2.7.4 付表 4

ヘマトクリット（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（%）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		1 (5)				
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (5)			
基準値		1 (5)	2 (10)	15 (75)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

ヘマトクリット（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（%）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		1 (4)	2 (7)			
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (4)	1 (4)			
基準値		1 (4)	6 (22)	15 (56)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

ヘマトクリット（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（%）

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下		2 (6)	1 (3)			
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (3)	1 (3)			
基準値		5 (16)	1 (3)	19 (61)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (3)		
安全域上限以上						

2.7.4 付表 4

赤血球（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (5)				
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (10)			
基準値		5 (25)	12 (60)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

赤血球（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	1 (4)	4 (15)			
基準値		7 (26)	15 (56)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

赤血球（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		5 (16)			
基準値	1 (3)	7 (23)	18 (58)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

白血球（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (5)	1 (5)	
基準値			7 (35)	11 (55)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

白血球（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (4)		
基準値			12 (44)	14 (52)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

白血球（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下				1 (3)	
基準値			16 (52)	12 (39)	
基準値上限以上 安全域上限未満				2 (6)	
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

血小板数（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (5)			
基準値			19 (95)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

血小板数（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (4)	2 (7)		
基準値		2 (7)	20 (74)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (4)	1 (4)	
安全域上限以上					

血小板数（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (3)	1 (3)		
基準値		3 (10)	26 (84)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

ALP (その1) 挿管用量 : Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (5)			
基準値		2 (10)	15 (75)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (5)	1 (5)	
安全域上限以上					

ALP (その2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (4)			
基準値		1 (4)	25 (93)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ALP (その3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		3 (10)			
基準値		1 (3)	27 (87)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

総ビリルビン（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			17 (85)	2 (10)	
基準値上限以上 安全域上限未満					1 (5)
安全域上限以上					

総ビリルビン（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (4)	2 (7)		
基準値			18 (67)	5 (19)	
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (4)		
安全域上限以上					

総ビリルビン（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (3)		
基準値			21 (68)	9 (29)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

Na (その 1) 挿管用量 : Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		5 (25)	15 (75)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

Na (その 2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		4 (15)	23 (85)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

Na (その 3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (3)	1 (3)		
基準値		5 (16)	24 (77)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

K (その 1) 挿管用量 : Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値				19 (95)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (5)		
安全域上限以上						

K (その 2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				1 (4)		
基準値				25 (93)	1 (4)	
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

K (その 3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下				2 (6)		
基準値			4 (13)	25 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満						
安全域上限以上						

2.7.4 付表 4

CI (その1) 挿管用量 : Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			2 (10)	16 (80)		
基準値上限以上 安全域上限未満				2 (10)		
安全域上限以上						

CI (その2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			4 (15)	22 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満					1 (4)	
安全域上限以上						

CI (その3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術前	術後	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下						
安全域下限を超え 基準値下限以下						
基準値			4 (13)	23 (74)	2 (6)	
基準値上限以上 安全域上限未満				2 (6)		
安全域上限以上						

2.7.4 付表 4

Ca (その 1) 挿管用量 : Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (5)			
基準値		3 (15)	16 (80)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

Ca (その 2) 挿管用量 : Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (4)	1 (4)		
基準値		3 (11)	22 (81)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

Ca (その 3) 挿管用量 : Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			2 (6)		
基準値		5 (16)	24 (77)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

総コレステロール（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		4 (20)	15 (75)		
基準値上限以上 安全域上限未満				1 (5)	
安全域上限以上					

総コレステロール（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (7)			
基準値	1 (4)	2 (7)	16 (59)		
基準値上限以上 安全域上限未満			3 (11)	2 (7)	
安全域上限以上			1 (4)		

総コレステロール（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値		2 (6)	21 (68)		
基準値上限以上 安全域上限未満			5 (16)	1 (3)	
安全域上限以上			1 (3)	1 (3)	

2.7.4 付表 4

総蛋白（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	3 (15)	6 (30)			
基準値		7 (35)	4 (20)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

総蛋白（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下	5 (19)	9 (33)			
基準値	1 (4)	8 (30)	4 (15)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

総蛋白（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下	1 (3)				
安全域下限を超え 基準値下限以下	2 (6)	15 (48)	1 (3)		
基準値	1 (3)	8 (26)	3 (10)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

ASAT（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			19 (95)	1 (5)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ASAT（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (4)		
基準値			19 (70)	6 (22)	1 (4)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ASAT（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下			1 (3)		
基準値			25 (81)	4 (13)	1 (3)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

ALAT（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			19 (95)	1 (5)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

ALAT（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			19 (70)	5 (19)	1 (4)
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (4)	1 (4)	
安全域上限以上					

ALAT（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（%）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下					
基準値			25 (81)	5 (16)	1 (3)
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

2.7.4 付表 4

クレアチニン（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg（n=20） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (10)	1 (5)		
基準値		3 (15)	13 (65)	1 (5)	
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

クレアチニン（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg（n=27） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		4 (15)			
基準値		3 (11)	18 (67)		
基準値上限以上 安全域上限未満			1 (4)	1 (4)	
安全域上限以上					

クレアチニン（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg（n=31） 症例数（％）

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		1 (3)	3 (10)		
基準値		5 (16)	21 (68)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上		1 (3)			

2.7.4 付表 4

尿素窒素（その1） 挿管用量：Org 9426 0.3 mg/kg (n=20) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		2 (10)			
基準値		7 (35)	11 (55)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

尿素窒素（その2） 挿管用量：Org 9426 0.6 mg/kg (n=27) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		5 (19)	1 (4)		
基準値		12 (44)	9 (33)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					

尿素窒素（その3） 挿管用量：Org 9426 0.9 mg/kg (n=31) 症例数 (%)

術後 術前	安全域下限以下	安全域下限を超え 基準値下限以下	基準値	基準値上限以上 安全域上限未満	安全域上限以上
安全域下限以下					
安全域下限を超え 基準値下限以下		8 (26)	1 (3)		
基準値		11 (35)	11 (35)		
基準値上限以上 安全域上限未満					
安全域上限以上					